

現代社会スピーチ

日付 10月18日(日)



題名 海中閣議 ~モルディブ地球温暖化防止訴~

ニュースソース 北国



内容のまとめ 5 10 15 20 25

地球温暖化による海面上昇で将来、水没の危険性が指摘されるインド洋の島国、モルディブのナジード大統領らは17日、海中で閣議を開催、地球温暖化防止を世界に訴えた。大統領政府によると、海の中での閣議は世界初という。この日のためにダイビングの訓練を続けてきたナジード大統領や閣僚ら十数人はウエットスーツ姿で深さ約5メートルの海底に備え付けたテーブルを囲んで、ホワイトボードを使い、身ぶり手ぶりで討議。温暖化効果ガスの削減を世界中に呼びかける請願書を採択した。

感想・意見

水中で閣議をするというのだから、モルディブは相当、水没の危機にあるのだなと思いました。このような形で地球温暖化防止を訴えるのはとてもめずらしくて、画期的だと思います。日本も温暖化防止に貢献できたらいいと思います。

先生より
モルディブの人々にとって、温暖化防止が、いかに切実な問題であるかわかってきますね。世界中の一人ひとりが自分たちの問題としてとらえることが大切だと思います。